

開学50周年記念館（新3号館）完成！

同窓会の皆様からも多大なご寄付をいただきました開学50周年記念館（新3号館）が完成いたしました。

当初は、旧3号館の大学機能を補完するものでしたが、これに加え最大の魅力である「横浜ウォーターフロント」に向けた大きな眺望を感じられる「場所」となり、学生の居場所を増やすことを目指して建設されました。

同窓会の皆



▲外観

▲ベイエリア側に位置する
コモンズ（3F）

▲カフェ全景（3F）



◀夜景

様方におかれましては、いつでも見学に来ていただけますが、今年11月17日（土）に開催されますホームカミングデーでは、しつかりご案内できる

ようにと考えております。

この建物は3階建てで教室の周囲を廊下を取り巻くという形式をもっていますが、窓際にはコンクリートの「ライト

シェルフ」が周り、窓の外には多数の白い「遮光ルーバー」が立ち並んでいます。それぞれ「ライトシェルフ」は太陽光を天井

面に反射して室内の光環境を改善するための仕掛け、「遮光ルーバー」は直射日光を遮ることで温熱環境と光環境を改善する仕掛けですが、空調や照明の設備コストを削減するという目的も合わせ持っています。

こういった建築的な仕掛けは「環境設計シミュレーション」という新しい設計手法を用いて導入され、風環境すなわち室内の空気の流れも環境設計シミュレーションの検討の対象になっています。



▶教室を取り巻く回廊の休憩スペース



第47号

発行
横浜商科大学
同窓会
TEL・FAX 045-583-9031
<http://www.shodai-ob.com/index.html>
印刷
(有)サン・プリンティング
TEL 03-3750-6633

ごあいさつ

同窓会会長 山崎 好美



会員の皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか、また、日頃より同窓会活動にご理解ご協力を賜り有り難うございます。

昨年の会報紙でも述べましたが、ここ数年来異常気象が続いています。今年も例外ではなく、7月には西日本豪雨があり各地に甚大な被害をもたらしました。被災された皆様方には心よりお見舞い申し上げます。

幸いにして、会員の方々から被害についての報告はなされておりません。

さて、当同窓会の会員数については、3月の卒業生228名を迎えて概ね21000名となりました。新会員を含めて、定期総会並

びに各支部総会に参加しやすい環境づくりに努めて参ります。

大学に目を向けてみますと、3月6日に第三者機関である「日本高等教育評価機構」より、本学が大学評価基準に適合していると認定されました。これについては、理事長以下教職員一丸となって取り組んだ成果でしょう。

新3号館「開学50周年記念館」については、3月中旬に竣工し、授業・課外活動などに利用されています。旧3号館と違い、開放感溢れる作りとなっており、ベイブリッジが一望できる素晴らしい建物になっています。

旧3号館跡地には人工芝が敷き詰められ、ベンチが設置されて学生達の憩いの場所になっています。(ベンチは育友会・同窓会から寄贈しました。)

4月には373名の新入生と4名の編入生が商大の門

をくぐりました。今年度も昨年同様、定員数以上の学生を確保したことになります。

今年の定期総会は11月17日(土)に開催します。

一昨年同様、大学での開催となります。当日は大学祭(飯山祭)並びに隔年開催のホームカミングデーが行われます。懇親会の会場は新3号館の3階にあるカフェテリアを使用する事になっています。学内での開催については多くの会員から、久し振りに大学に足を運びました、或いは、非常に懐かしく飯山の坂を登ってきました、30、40年ぶりに大学近くの下宿先の周辺を見て来ました、等々のお話しが聞かれました。是非とも多くの会員諸氏に出席をして頂いて、一瞬で「あの頃」に戻って年代を超えた交流をして下さい。

総会では1年間の活動報告・決算報告等々の審議・承認をお願いすることになります。



す。皆様方のご意見・ご提案等々をお願い致します。

この会報紙は同総会と卒業生の皆様方とを結ぶ大事な情報紙です。年1回の発行ですが、会員の皆様が知りたい情報を提供出来るように努めて参ります。



228名が元気いっぱい巣立っていきました。今後の活躍と幸多かれと祈ります。

横浜商科大学の歴史を担う同窓会

理事長 清水 雅彦



清水理事長

2016年に開学50周年を迎えた横浜商科大学は、その歴史の中で多くの卒業生を社会に送り出してきました。その意味で卒業生が集う同窓会は、横浜商科大学の歴史そのものであると言っても過言ではありません。とりわけ歴代の卒業生諸氏がさまざまな分野で活躍されてきたことが、横浜商科大学の歴史を輝かしいものとしてきました。

保に懸命になっているのが本学の偽らざる現状です。昨年11月に本学の理事長に就任して以来、この現状を打破すべく本学の再生を目指して日々取り組んでいるところです。目指しているのは単なる定員確保ではありません。本学が目指すのは経済社会の潤滑油とも言える商業という経済活動に従事する有用な人材を育成することです。そのためには実践的な教育活動の充実のみならず、教育活動を支える研究活動の活性化も図らなければなりません。

いささか難しい表現になりますが、商業は経済社会における多種多様な財貨とサービスの取引費用を軽減させる役割を担っています。それゆえ先に経済社会の潤滑油と呼んだのです。近年では、商業は財貨・サービスの取引（需給調整）に関わるだけでなく、新技術の開発とその社会実装

にも主導的な役割を担っています。その一方で、地域社会の変容に伴う当該地域人口の高齢化は深刻な社会問題（例えば、「買い物難民」等）をもたらし、商業活動を積極的に活用した社会福祉政策が強く要請されています。

経済社会の実情に照らし、横浜商科大学では、「商業（活動）」とその社会実装」を基軸にした教育と研究活動

に邁進する所存です。そのためには、現役の学生諸君や教員・職員に拠るだけでなく、多くの卒業生諸氏（同窓会）の物心両面にわたる協力が不可欠です。共に協力しながら、横浜商科大学とわが国経済社会の未来を切り開きたいと願っております。



在校生によるエールがおくられた。



第42回同窓会定期総会・懇親会開催



総会では真剣に審議されました。



渡邊祐樹
「2017年プロ野球ドラフト会議」で東北ゴールデンイーグルスより4位指名を受けました。活躍を期待しています！



小林学長



清水新理事長



恒例のビンゴ大会では先生方も交えて大いに盛り上がりました。



また来年会えることを約束して、三々五々別れを惜しんでいました。

平成28年度 事業報告

(自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)

1. 定期総会の開催
2. 同窓会報・ホームページ等による情報発信
3. 本部・支部及び各支部間の連携強化（会員増強のための情報提供）
4. 支部設立の推進
5. 会員名簿の整理及び管理
6. 本部総会・各支部総会への会員出席者向上
7. 在学生への援助（奨学金・課外活動）
8. 経費の節減
9. 事業実績

- 平成28年
- 10月27日 第11回全日本学生剣道オープン大会出場支援
- 11月11日 大学との定期懇談会開催（秋季）
- 11月21日 第49回大学祭（飯山祭）へ支援
- 11月26日 平成27年度定期総会（第41回）開催
- 平成29年
- 1月26日 卒業事業委員会へ支援
- 3月18日 平成28年度学位記授与式・記念品贈呈・卒業記念パーティー支援
- 4月1日 平成29年度入学式 特待生・同窓会奨学生懇談会出席
- 5月30日 奨学金贈呈（同窓会奨学生）
- 6月8日 留学生課外活動支援
- 6月27日 第65回全日本学生剣道選手権大会出場支援
- 7月27日 大学との連携強化
- 9月4日 大学との定期懇談会開催（秋季）
- 9月28日 奨学金贈呈（同窓会奨学生）
- 9月30日 同窓会会報第46号発行（横浜商科大学報 特別号 同封）

平成29年度収支予算書

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

収入の部 単位：円

科 目	予算額
I 会費収入	11,650,000
II 事業収入	640,000
III 資産運用収入	12,000
IV 雑収入	0
当期収入合計(A)	12,302,000
前期繰越収支差額	52,294,484
収入合計(B)	64,596,484

支出の部 単位：円

科 目	予算額
I 事業費	2,500,000
II 準会員支援金	4,280,000
III 組織強化費	3,300,000
IV 管理費	3,800,000
当期支出合計(C)	13,880,000
当期収支差額(A)－(C)	-1,578,000
次期繰越収支差額(B)－(C)	50,716,484

運動・研究会
関連支部

職域支部

【支部及び支部長一覧】	
都道府県支部	広島支部 支部長 風呂 実雄（第10期）
	関西支部 林 永年（第10期）
	福島支部 斎藤 晋一（第16期）
	静岡支部 山崎 成（第4期）
	新潟支部 藤縄 佑介（第31期）
	群馬支部 鈴木 清照（第8期）
	宮城支部 小松 智（第8期）
	四国支部 宇都宮吉彦（第11期）
	長野支部 春日 健三（第3期）
	韓国支部 尹 熙満（第36期）
剣道部支部	柴崎 雅治（第19期）
ハンドボール部支部	滝上 徹（第5期）
経営情報システム研究支部	滝口 猛（第10期）
飯山会支部	植木 茂雄（短2期）
マーケティング研究会支部	永田 寛治（第24期）
観光産業支部	杉原 一光（第2期）
教員支部	和内 広行（第18期）
会計人会支部	高崎 洋一（第28期）
不動産支部	持丸 浩一（第14期）

平成28年度収支計算書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日

収入の部 単位：円

科 目	決算額
I 会費収入	7,465,000
II 事業収入	0
III 資産運用収入	11,626
IV 雑収入	0
当期収入合計(A)	7,476,626
前期繰越収支差額	57,709,551
収入合計(B)	65,186,177

支出の部 単位：円

科 目	決算額
I 事業費	2,421,094
II 準会員支援金	3,753,800
III 組織強化費	2,919,848
IV 管理費	3,796,951
当期支出合計(C)	12,891,693
当期収支差額(A)－(C)	-5,415,067
次期繰越収支差額(B)－(C)	52,294,484

平成28年度貸借対照表

平成29年9月30日 現在

単位：円

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 現 金	236,942	1. 前 受 金	135,000
2. 普通預金	5,842,028	2. 正味財産	54,794,484
3. 定期預金	48,850,514		
資産合計	54,929,484	負債及び正味財産合計	54,929,484

平成29年度 事業計画

(自 平成29年10月1日 至 平成30年9月30日)

1. 定期総会の開催
2. 同窓会報・ホームページ等による情報発信
3. 本部・支部及び各支部間の連携強化（会員増強のための情報提供）
4. 支部設立の推進
5. 会員名簿の整理及び管理
6. 本部総会・各支部総会への会員出席率向上
7. 在学生への援助（奨学金・課外活動）
8. 経費の節減

支部だより

福島支部

支部長 斎藤 晋一

平成29年11月10日(金)

飯坂温泉「あづま荘」にて



関西支部

支部長 林 永年

平成29年12月2日(土) 午

後6時、千日前「鳥よし本店」にて定期支部総会を開催。

参加者 大学より原常務理事、同窓会本部より大嶋前同窓会会長、静岡支部より山崎支部長、支部会員7名 計10名

午後6時より支部総会の開催宣言があり、当期間内の支部活動報告、木村会計担当より決算報告、次期予算案について説明があり質疑応答の後承認を求めたところ、全員の賛成をもって議案は承認されました。

続いて、原常務理事より理事長の交代や大学の中長期計画などが報告され、本部からの出席者の大嶋前同窓会会長、静岡支部の山崎支部長、支部長会議に出席した支部会員から同窓会本部の活動、大学の現状などの報告がなされました。



「開学50周年」を迎え、新3号館が平成30年3月に完成予定であることから、平成30年の同窓会総会は大学祭に合わせ学内で開催する予定であるとの報告があった。また観光マネジメント学科の募集に志願者が増加しているとの報告がされた。

今年も有志で阪神タイガースの応援に行きました。目的は昨年同様、岩貞選手と今年横浜から移籍した山崎選手の応援であったが、残念ながら当日は出場の機会がなかった。登板日を予測したうえで出かけたが雨天でのスライド登板で変わっていました。

当支部総会は例年12月の第一土曜日、午後6時に開催となっていたが、今年から第一日曜日、午後1時から大阪駅周辺に変更する予定です。詳細は夏の役員会で決定するつもりです。

夏の役員会は毎年8月又は9月の平日の夕刻に大阪市内で開催しています。現在の参加者は5名程の個定メンバーです。主な活動は、本部総会への参加者決定、支部総会の

打ち合わせ、前年支部総会後の重要事項の報告を行っています。

多数の支部会員の参加をお待ちしております。

最後に、支部総会及び役員会に毎回参加されていた会員が亡くなりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

ハンドボール部支部

支部長 滝上 徹

ハンドボール部は昨年創部50年目を迎え、支部は今年の2月に日本青年館ホテルにて創部50周年記念支部総会を開催しました。この総会には小林学長、伊藤教授、村上元教授、本部より齊藤さん、橘さんのご出席を頂き誠に格調ある総会になり、皆様には改めて紙面を通してお礼申し上げます。また、OBも遠くは長崎県より柴谷氏、今回初めての出席者を含め多くのOBで歴代監督の表彰や話などで楽しくワイワイ大いに盛り上がりしました。そして11月に開催されるホームカミングデーで再会しようと約束し無事終了することができました。こ



の開催にあたり、本学並びに同窓会本部皆様のご協力を頂きました事、誠に感謝申し上げます。

今年7月よりハンドボール支部のブログを立ち上げました。OB会などの連絡や現役の試合報告も記載しますのて是非ご覧になつて下さい。9月より秋季リーグ戦が始まります。商大体育館でも6試合開催されますので都合が合えば是非応援をお願いいたします。日程などはブログに掲載しております。

ハンドボール部支部ブログアドレス
<https://blogs.yahoo.co.jp/takigami6>



飯山会支部

支部長 植木 茂雄

第10回支部総会を6月17日(日)午後12時より木曽路馬車道店にて開催いたしました。(19名出席)

全員ではありませんが、秋季リーグ戦に挑む学生達です。男子は全メンバー8名で、春季はメンバーが足りず棄権しました。秋季が1年生にとつて初めてのリーグ戦になります。皆様どうか応援をよろしくお願いいたします。また、高校の後輩などおりましたら商大進学への話もして頂けたら幸いです。



群馬支部

支部長 鈴木 清照

横浜商科大学同窓生の皆様、日々様々な社会の中で活躍されている事とお慶び申し上げます。

私達の群馬支部におきま

10回という節目の年に何かイベントの企画に検討を重ねましたが意見がまとまらず例年の総会・懇親会になりました。皆で健康であることを確かめ、日々目標をもつて生活していることの幸せを感じながら閉会となりました。

では今年で支部設立して14年となり、支部会員数も200名を超えています。

総会も毎年7月の第一土曜日と定例化し、群馬の中心都市である高崎市で開催しています。

設立当初は支部会報「上州からっ風」を発行して会員の皆様に届けさせて頂いておりましたが、現在は諸事情により休刊しています。

私は会員の皆様に現在の横浜商大と群馬県内で活躍されている方々の橋渡し役が出来ればと考えています。

今後とも会員の皆様のご活躍をお祈りし挨拶といたします。

不動産支部

支部長 持丸 浩一

新規会員募集中!

不動産業を中心に建築業・設計業・解体業・司法書士・税理士・金融業・保険業等々

大手・中小企業を問わず、

様々な業種の方が会員となっております。

年間を通じて定例会(情報交換会)・親睦会等を開催し、同窓会の支部と



して大学行事への参加など、母校に貢献できるよう積極的に活動しております。また、当支部は大学不動産連盟(U R L E)に加盟しており、首都圏の大学18校垣根を超えた幅広い活動しております。

入会のメリットは?

支部の定例会や大学不動産連盟の地域情報交換会に参加し、様々な情報を得たり人脈を作ったりして、ビジネスに繋げることが出来ます。

新規の顧客開発として、会員の勤務先を訪ねることも出来ます。仲間ですから!

また、自営業者や会社役員等の経営に携わる会員も多

く、将来の独立や稼業をつぐことの参考になるような貴重な話しを聞いたり相談したり、ビジネスパートナーを見つけることも出来るかもしれません。

当支部に関するご質問・ご入会等相談先『koutarou_watanabe@y-town-service.com』渡辺まで

静岡支部

支部長 山崎 成

平成30年7月8日(日)13時より、日本海庄やアスティ静岡店にて



四国支部

支部長 宇都宮吉彦

平成30年6月30日(土)
17時より三泰商事ビル3階会議室にて



新潟支部

支部長 藤縄 祐介

平成30年9月16日(日)
新潟万代シルバーホテルにて



宮城支部

支部長 小松 智

平成30年9月28日(金)
18時より本塩釜駅前「ビストロ・ミルポア」にて



旧3号館跡地に同窓会・育友会より寄贈されたベンチ

新会員紹介

商学科 佐藤ゼミ

佐野 文香(第48期卒)

横浜商科大学を卒業して早や4か月がたちました。社会人としての新しい生活は初めての事ばかりで、まだ慣れないことも多くあります。しかし、大学入学当初の事を思い返してみると、少しは成長できたように思えます。その中でも最も実感していることは「物事を多角的にみる」ことです。大学で講義、ゼミ、就職活動などで多くの方から話を聞く機会が得られたからこそ考え方の幅も広げることができました。

講義では、今まで知らなかった分野を受講したことで物事の見方が変わりました。所属するゼミでは、教授に一方から見てもわからない、あらゆる方向から見ることが大事だと教わりました。ゼミの判例研究では、原告と被告という対立した立場の主張を知って、その立場に立って討論します。相手が何を主張

してくるか考え、その主張を退けるために情報を集めて資料を用意するなど、また教授のお話や別の意見を聞いたこと、合宿や卒業論文の作成も含めてゼミでの活動は良い学びになりました。

就職活動では、様々な業界、企業の方のお話を聞くことができました。キャリアセンターが行っているセミナーや説明会にも多数参加し、外部の講師の方のお話しも聞く機会がありました。ゼミナーの中では、ディズニィの方のお話しを聞くことができるコミュニケーションセミナーに、友人と参加し、学びと共に良い思い出になりました。

他にも資格取得支援講座を受講したり、特待生になったりと、大学生活のうちに貴重な経験を積むことができたと思います。大学生活を通して、日常の一部でも見え方が変わったと思える事が多々あります。特にニュースは、関連した話を聞いた事があると意識が向きます。人見知りです世間知らずな私が様々な方の話を聞き、人それぞれの価値

観や考え方を知り、視野を広げる事ができた事はこれから的人生にプラスに働くと確信しています。お世話になった教授や友人、お話を聞かせて頂いた方々にはとても感謝しております。

現在、研修で各事業所を一周か月ごと回っています。多くの方々と顔をあわせることになり、各所でのルールや考え方の違いも見えてきます。大学で積み重ねたことによつて、違う理由が把握でき多角的に見る事ができていると思います。また、話を聞くことの大切さを学んだので、会社の先輩方のお話も自分の糧としていきます。

今思えば、あつという間に大学生活を終えて時間が足りなかったけれど、まだ挑戦したいこともあったという思いも少しばかり残っています。そのため後輩には、挑戦してみたいことがあれば、早めにやり残すことのないように楽しい学生生活を送って欲しいと思います。

遠山・細江ゼミ 長田・西間木・村上チームが最優秀賞を受賞

第14回 神奈川産学チャレンジプログラム

京急グループを活性化させるインバウンド向けITサービス・VR映像アーカイブ「KQ360」を発表



表彰式代表プレゼンチームにも選出

去る平成29年1月19日(火)一般社団法人神奈川経済同友会が主催する「第14回神奈川産学チャレンジプログラム」の表彰式がパシフィコ横浜にて行われ、神奈川県下の20大学、247チーム・967人の中から本学、遠山・細江ゼミに所属する長田大(リーダー・経営情報学科3年)、西間木聡史(商学科3年)、村上航暉(経営情報学科2年)、のチームが最優秀賞を受賞しました。

本学からは4チームが応募し、さらに最優秀賞受賞チームの中から3チームのみが行う代表チームプレゼンにも選出、授賞式当日に実施しました。長田チームは、株式会社京急システムから提示された課題「京急グループを活性化させるインバウンド向けサービス」に対し、外国人観光客に対して新しい旅行体験を提供するためのVR映像アーカイブ「KQ360」というサービスを提案しました。

今年で14回目の開催となる本プログラムで、本学から最優秀賞受賞チームが選出されたのは初めてのこと。また、表彰式当日のプレゼンチームとして商大参加チームが選出されたのも、もちろん初の快挙です。

〈編集後記〉

南から北へと大災害におそわれていた日本列島、異常気象の為、想定外の高温だった今年の夏の日本列島、被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして当り前に日々生活していることの有難さに感謝するばかりです。

会報47号発行に際してご協力いただきありがとうございます。

尚、この会報はHPに10年間掲載されますことをご了承ください。

— 紀 —

《同窓会への質問や連絡は事務局へ》

横浜商科大学つるみキャンパス内
月・火・木・金

午前10時～午後4時30分まで

TEL・FAX 045-583-9031

E-mail: dousou@shodai.ac.jp

U R L <http://www.shodai-ob.com/>

お便り待っています！

第43回 定期総会・懇親会のご案内

会員の皆さまには同窓会活動に日頃よりご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。
さて、平成29年度定期総会を開催いたします。

日 時：平成30年11月17日（土） 総 会 13時30分より 131教室にて
懇親会 15時より 新3号館3Fカフェテリアにて

場 所：横浜商科大学つるみキャンパス

TEL 045-571-3901

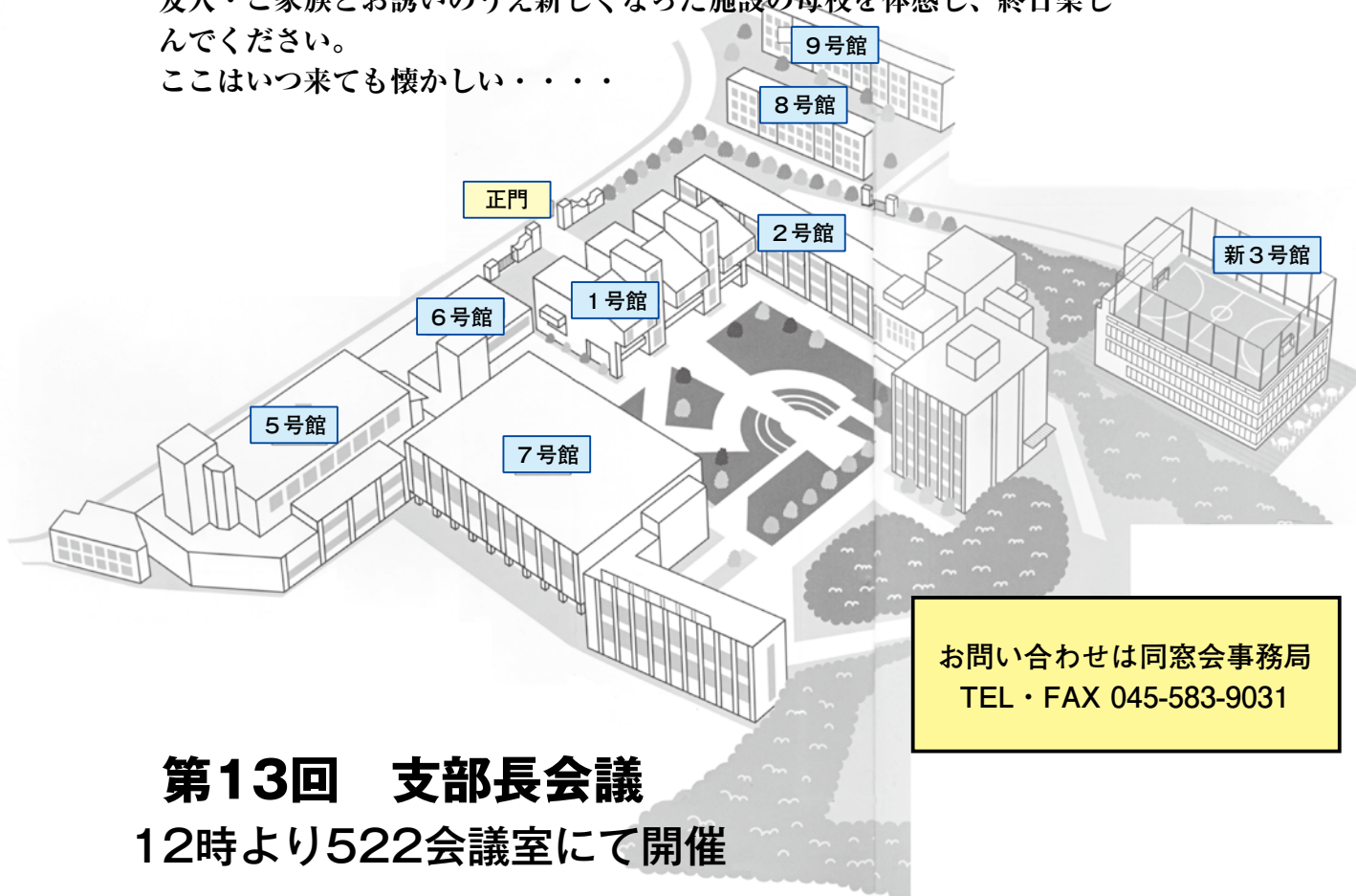
- 議 案：① 平成29年度 事業報告・決算報告
② 平成30年度 事業計画・予算案
③ 会長の選出
④ 会計監査の選出
⑤ その他

～ 会費については第5回ホームカミングデーと共催の為無料です。～

第5回 ホームカミングデー同時開催

友人・ご家族とお誘いのうえ新しくなった施設の母校を体感し、終日楽しんでください。

ここはいつ来ても懐かしい……



お問い合わせは同窓会事務局
TEL・FAX 045-583-9031

第13回 支部長会議

12時より522会議室にて開催